障害者雇用の給与は上がらないのか。

自社で取り組む評価と成長の仕組み

人事課題×就労支援　竹内一法

Gemini Notebook

INTRODUCTION

障害者雇用を「コスト」から「戦力」へ変える。

障害者雇用において、給与や評価が上がりにくいという
共通の課題があります。
この壁を越え、彼らを組織の戦力として引き上げるため、
人事担当者に知ってほしい3つの視点をお伝えします。

- 業務を単純作業にとどめない設計
- ツールを活用した職域の拡大
- 成長を引き出す期待と評価の仕組み



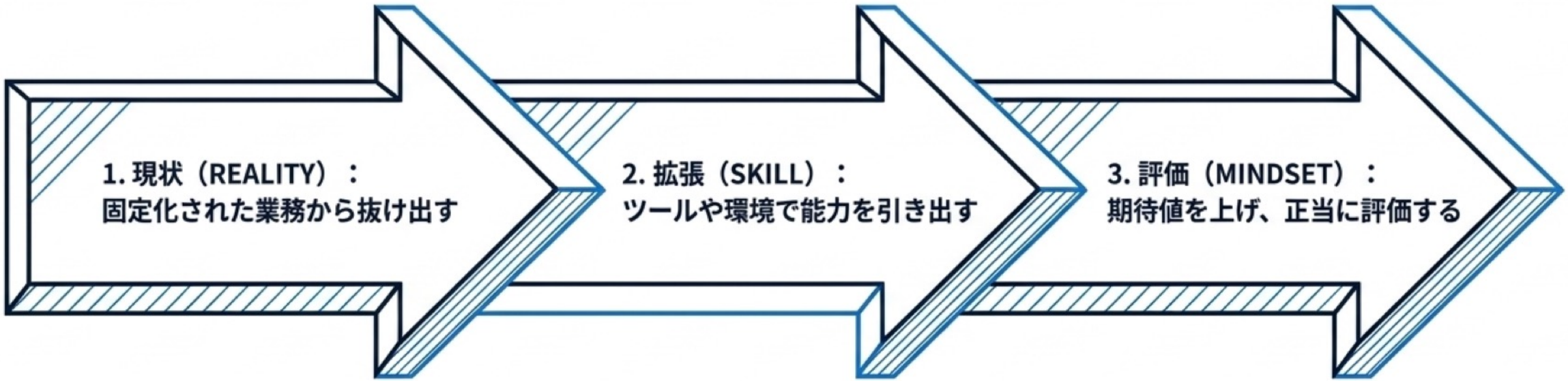
Q. 自社の障害者雇用のメンバーは、5年後にどう成長していてほしいですか。

Gemini Notebook

OVERVIEW

成長と給与アップを阻む壁と、乗り越えるための3つの柱。

給与が上がらない背景には、業務の偏りとマインドの壁があります。これらを打破するための全体像です。



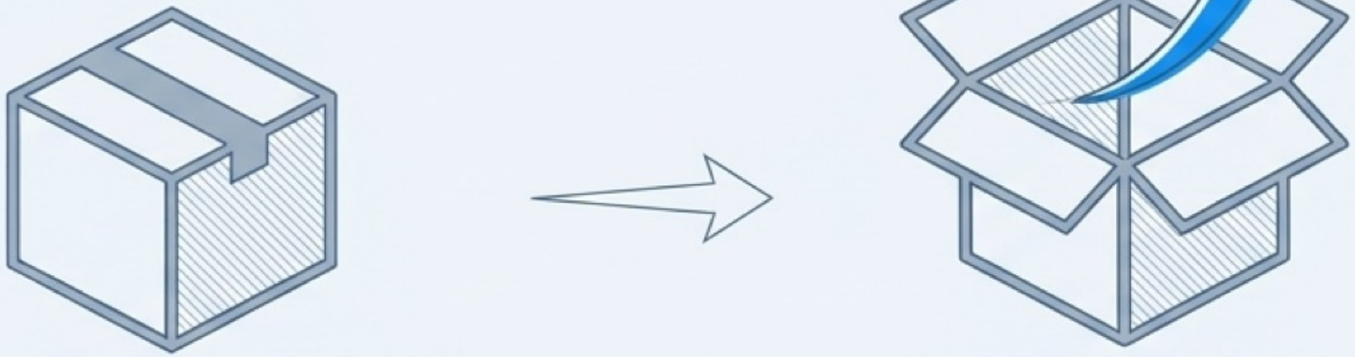
Q. 現在の自社の制度は、この3つのどの部分に課題がありそうですか。

Gemini Notebook

REALITY

「障害者雇用＝単純作業」という思い込みを捨てる。

一昔前は、フルタイム勤務でも年収200万円を超えれば
良い方でした（現場の実感として）。
これは受け身の業務や部分的な作業しか任せられないという、
周囲の思い込みが背景にあります。



最低賃金×単純作業　　多様な業務×評価

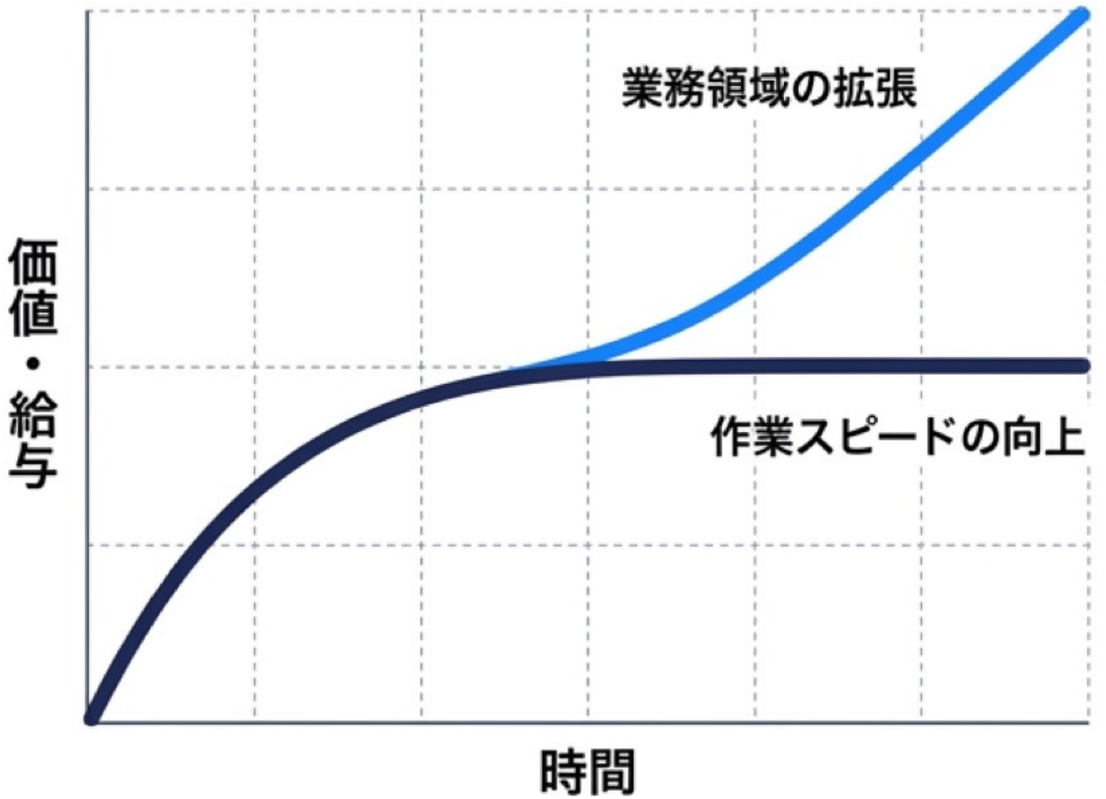
Q. 社内で切り出している業務は、単純作業ばかりになっていませんか。

Gemini Notebook

REALITY

作業の早さだけでは、給与を上げる限界が来る。

軽作業や清掃などは素晴らしい仕事
ですが、作業効率を上げるだけでは
単価が上がりにくい現実があります。
長く働いてお給料を上げるには、
業務の付加価値そのものを高める
視点が必要です。



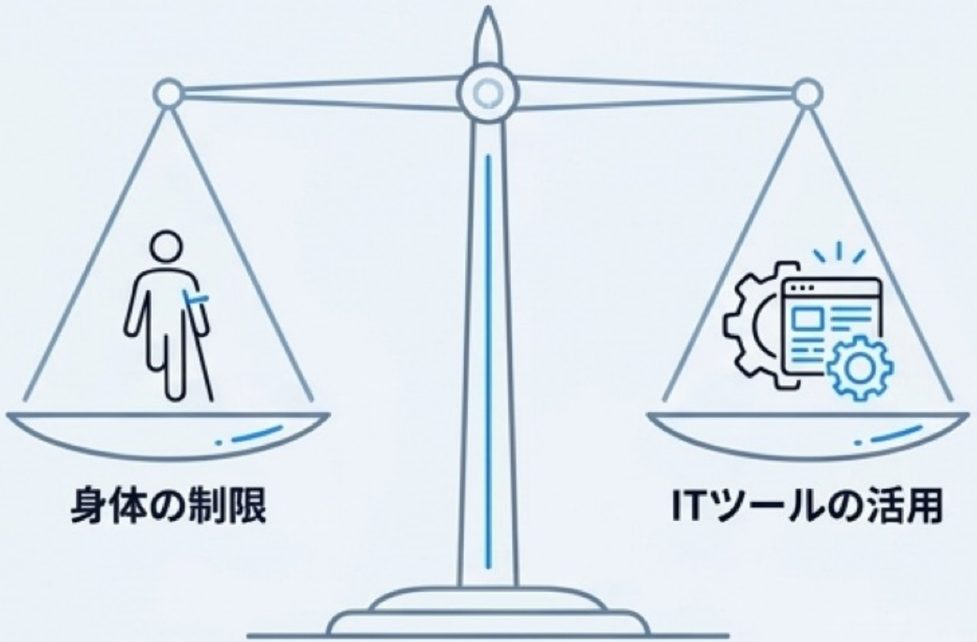
Q. 今任せている業務は、頑張り次第で給与が上がる構造になっていますか。

Gemini Notebook

SKILL

身体の制限は、ツールの活用でカバーできる。

体に制限が生じて作業スピードが落ちても、ITツールなどを使いこなすことで十分な成果を出せます。
作業が遅いからと仕事を減らすのではなく、ツールで補い、総合職に役立つスキルを築く発想が重要です。



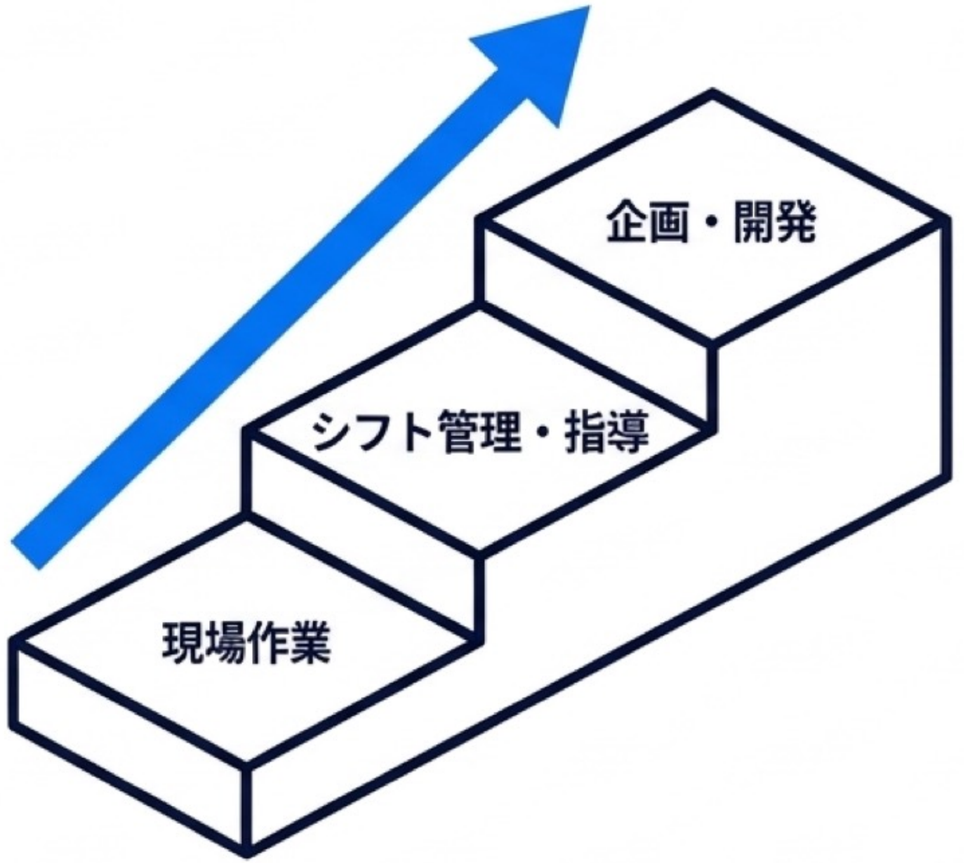
Q. 業務のスピードや精度を補うために、導入できるツールはありませんか。

Gemini Notebook

SKILL

現場作業から「管理」や「企画」へステップアップさせる。

現場の作業担当から始まり、シフトの管理指導へ進み、
さらに業務用の企画や開発へ回るケースもあります。
業務への携わり方を変えることで、最低賃金から月給制へ、
さらに年収アップへと待遇を引き上げられます。



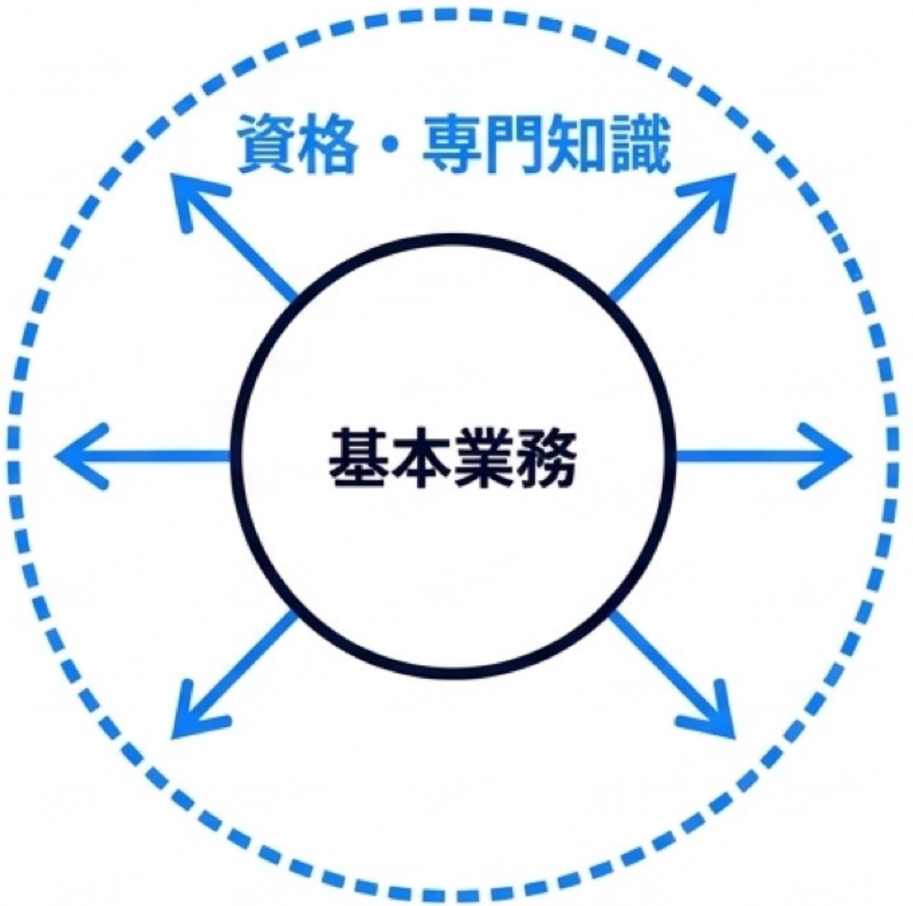
Q. 自社の業務で、現場から一歩上の管理や企画に回れる余地はありますか。

Gemini Notebook

SKILL

資格取得などで、業務を独占できる領域を広げる。

事務職でも、どの領域の事務に就くかで未来は変わります。
PCスキルだけでなく、自社の業務に直結する資格を取得し、任せられる領域を広げることが重要です。
自律的に学べる環境や教材の提供も、企業の支援支援の一つです。



Q. 本人が業務の幅を広げるために、自社で支援できる学びの機会は何ですか。

Gemini Notebook

MINDSET

「障害があるから無理」という双方が持つ天井を外す。

本人も周囲も限界を決めてしまうことが成長を止める要因です。
配慮されて当然という姿勢にさせず、自らアピールできる前向きな姿勢を育む必要があります。



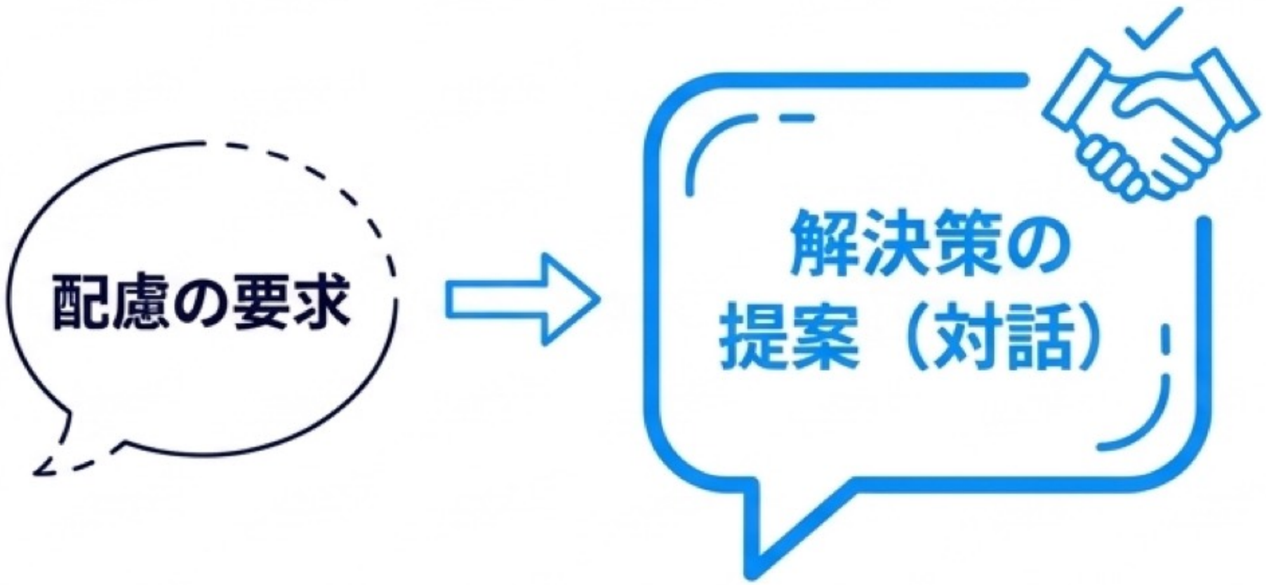
Q. 本人の可能性を、周囲の社員が勝手に狭めてしまっていませんか。

Gemini Notebook

MINDSET

しんどい理由を伝えるだけでなく、対策を共に考える。

体調が優れない時にただ配慮を求めるだけでなく、「こうすれば対応できます」と伝えられる関係が理想です。
これが周囲の安心感を生み、本人自身もハードルを乗り越える成功体験につながります。



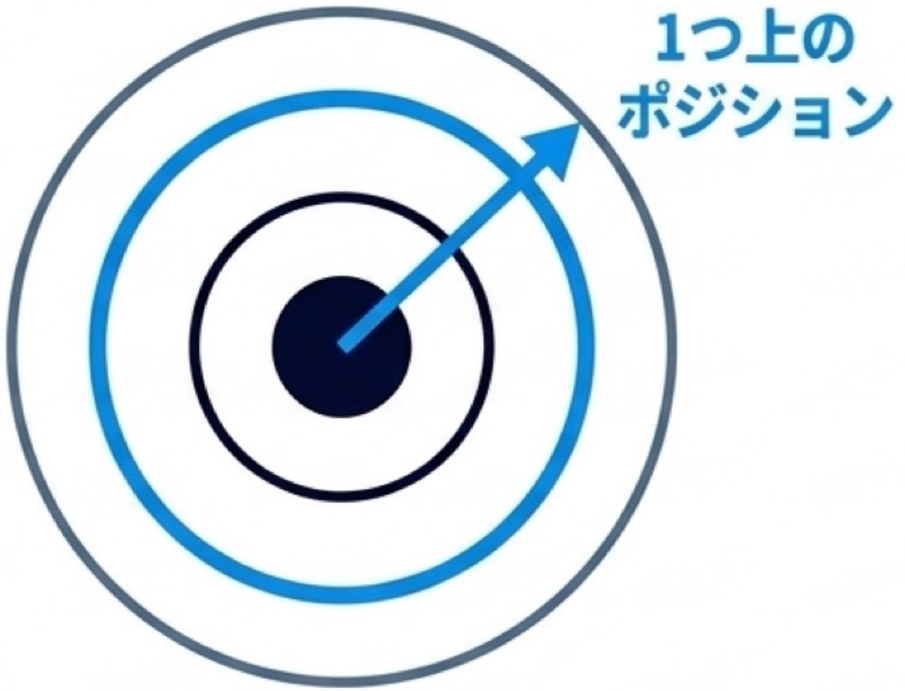
Q. 体調や課題について、本人が自ら対策を提案しやすい関係性ですか。

Gemini Notebook

MINDSET

常に「1つ上のポジション」を期待し、正当に評価する。

できる業務が増えれば、正当に評価する仕組みが不可欠です。
そこに健常者と障害者の壁はありません。
分かりやすく1つ、2つ上のポジションをイメージさせることで、
働くモチベーションと頑張り方は劇的に変わります。



Q. 障害者雇用のメンバーに対し、明確な次の目標やポジションを提示していますか。

Gemini Notebook

能力を制限しているのは、
私たちの思い込みかもしれない。

業務の幅を広げ、適切なツールを用意し、
少し上の期待をかけて、正当に評価すること。
その環境づくりが、本人の成長と組織への貢献に直結します。
まずは彼らが担う業務の「その先のステップ」を一つ書き出してみましょう。

人事課題×就労支援　竹内一法

Gemini Notebook